

# 近年の傾向に対応し、効果的・効率的に建築計画力の徹底養成を目指す設計製図講座の特長！

POINT  
01

近年の設計製図試験は**建築計画力が重視される課題**が出題されている！



近年の設計製図試験の顕著な傾向として、平成21年に公表された「試験内容の見直し」以降は徐々に、合否の重要な鍵として、受験者の**基礎的な建築計画力を測る内容の課題**となってきました。

POINT  
02

今後の試験対策で最も重要なのは**基礎的な建築計画力**！



近年の試験の特徴である前もって予測することの難しい内容の課題等への対策としては、**単にいくつかの予想問題やパターン化した事項の記憶に頼るような方法のみでは不十分で、どのような課題にも共通し、対応できるような基礎的な建築計画力をしっかり身に付けることが最も重要で確実な合格への鍵**となると考えることができます。

POINT  
03

合格の鍵となる**建築計画力の最も効果的・効率的な徹底養成**を図る講座！



本講座は、合格の基となる**製図力及び鍵となる建築計画力の基礎から着実な合格力の徹底養成**を図るものですが、特に近年の試験の傾向から、**合格のための重要な鍵となるどのような課題にも共通し、対応できるような建築計画力を関連する法規、構造、設備等の知識とともに、最も効果的・効率的に徹底養成する内容**となっております。

通学、通信講座ともに全く同一のカリキュラム、内容で、**建築計画力の段階的な徹底養成**を図るために作成された**全ての演習課題について添削指導**することとしており、また、通学、通信講座ともに**全ての演習課題について建築計画上の考え方に重点を置いたWeb動画による詳細なサポート解説**を配信することとしております。

各段階の演習課題の内容は、本会会員の日本建築学会賞受賞者をはじめとする**第一級のベテラン講師陣が予め発表された本試験課題の内容を徹底的に分析、検討して作成したものであるため、演習課題の内容が本試験の課題内容と似たものとなること**もしばしばありますが、本講座はあくまでも**予想問題やパターン化した事項の記憶のみによる勉強ではなく、着実な建築計画力の養成が合格へ導く最も重要で確実な道**であるとの主旨から構成され、**着実な実績**を上げております。